

# 活動テーマ 甲賀市立油日小学校

## 「自分を大切に・人を大切に・ものを大切に・自然を大切に」を合言葉に、 みんなで取り組むエコ・スクール活動

### 実践事例について

本校の教育目標は「油日の先人の心を21世紀につなげる人づくりをする」である。「自分を大切に・人を大切に・ものを大切に・自然を大切に」を合言葉に、本校の誇りであるビオトープを核として環境教育を継続して行ってきた。

今年度は油日小学校150周年の節目の年を迎えた。またコミュニティ・スクールがスタートし、子ども・保護者・地域が一体となって環境教育に取り組んだ。学級エコ宣言を核にしたエコ活動、生活科や総合的な学習の時間を中心にした自然体験活動、児童会エコ委員が中心になってのイベントができた。

### 1 学校の概要

油日小学校は、滋賀県南東部の鈴鹿山脈の麓にあり、油日岳を源流とする杣川が学校近くを流れている。滋賀県と三重県の県境に位置し、JR草津線の中では県内で最も南の端にあたる「油日駅」の近くに本校がある。学校周辺は、緑豊かな田園地帯が広がっている。2000年の月3に完成した学校ビオトープも、今では木々が大きく育ち、多くの生物が観察できる場になっている。

### 1 活動の実際

#### (1) エコ宣言

5月8日エコ宣言集会が行われた。校長先生のキックオフ宣言と各学級で考えたエコ宣言を発表した。エコ宣言は昇降口掲示板と各教室に1年間掲示していつも意識できるようにしている。各学級からは、ビオトープなど自然に関する宣言、ものの使い方などに関する宣言が出された。12月の終業式で中間発表としてできたことを発表した。

#### (2) 生活科・総合的な学習の時間の取組

##### ア 1年生「いきものとなかよし」

10月にお気に入りの虫を見つけにビオトープへ出かけた。コミュニティ・スクールの方にご協力いただき、虫がいそうな場所や虫の名前などを教えてもらいながら探した。一人一つずつ虫かごと虫取り網を持っていたので、子どもたちは生き生きと夢中になって探す姿がみられた。国語科「しらせたいな、みせたいな」の単元と関連させて学習を進め、学校のビオトープで見つけた生き物を

観察しながらメモにとり、文にして家の人に伝えた。さらに発展させビオトープで見つけた生き物を音楽科と関連させて、創立150周年記念式典(音楽会)で発表し、保護者の方だけでなく、地域の方にもビオトープの魅力を伝えることができた。



#### イ 2年生「大きく育てわたしの野菜」

5月に野菜の苗植えを行った。コミュニティ・スクールの方にご協力いただき、苗の植え方や育て方の工夫について教えていただいた。一人一つの植木鉢ではミニトマト、学年の畑ではナス、キュウリ、ピーマン、オクラを育てた。子どもたちは苗をポットから取りだしたり、支柱と茎を寄せたりするのに苦戦していたが、コミュニティ・スクールの方々に教えていただきながら無事に植えつけを終えることができた。その後は毎朝様子を確認しながら丁寧に水をあげる様子がみられた。植えてから1か月が経つと、ピーマンやナスは収穫が始まり、キュウリ、オクラ、ミニトマトも順調に実をつけ、子どもたちは、野菜の成長スピードにとっても驚いていた。



### ウ 3年生「めざせ！薬草博士」

「くすりのまち甲賀町」として、5月に地域種の薬草であるアイの苗植えをビオトープの薬草園で行った。毎年ご協力いただいているシオノギ製薬(株)油日植物園のみなさんから、アイの効能や苗の植え方を教えていただいた。9月には朝摘みした生葉を使い、たたき染めと絞りを加えた青汁染めに取り組んだ。また社会見学でシオノギ製薬(株)油日植物園を見学させていただき、植物の特長を学ぶことができた。7月と12月には甲南高校のバイオとかがく系列の皆さんに薬草ビンゴを楽しみながら薬草について教えていただいた。1月には薬学習館に行き、甲賀忍者と薬草の関係について知識を深めた。学習前は忍者といえば手裏剣や忍術などを使って戦うイメージを持つ子が多かったが、学習後は薬草を研究したり、試行錯誤しながら薬を作ったりするなど薬草と関係が深かったことを学ぶことができた。

### エ 4年生「森林のひみつ」

4年生は、やまのこ学習で、地域の生産森林組合の方の協力を得て、学有林の見学、地域の間伐の見学、枝打ち、玉切りの体験をし、木を育てるには長い年月がかかることを身をもって学ぶことができた。

### オ 5年生「稲作体験」

田んぼが多い甲賀町だが、実際に入って田植えをしたことのある児童は少ない。5月にコミュニティ・スクールや保護者の方にご協力いただき、楽しく田植えの学習を行うことができた。6、7月には苗の成長を観察し、9月に稲刈りを行った。かまで稲を刈り、稲を束にすることに苦戦をしている様子だったが、丁寧に教えていただき、子どもたち同士が協力して作業を進めることができた。足踏み脱穀機や風をおこして米を選別する「とうみ」など、昔の農機具の使い方も体験させていただいた。12月には収穫祭を行い、田植えや稲刈りでお世話になった方々を招待して、学習してきたことをまとめ、発表し感謝の気持ちを伝えた。



### カ 6年生「地域再発見」

シオノギ製薬(株)油日植物園のみなさんにご協力いただき、6月にムラサキを植え、12月に掘り起こし、薬学習館で紫根染めの体験を行った。また、滝区ササユリの里づくり委員会の方と連携し、甲賀市の花であるササユリについて学習した。甲南高校でバイオによる培養体験をしたり、ササユリの植え付けをしたりして、地域の方が中心となってササユリを増やしていくための活動について学ぶことができた。

### (3) エコ委員会の活動

全校にビオトープのよさを伝え、自然に親しんでもらうために季節に合わせたイベントを企画し、昼休みに開催した。

#### 5/22・23 自然観察会

シロツメクサの冠作り、カラスノエンドウのふえづくり、アメンボやメダカ、カエルを見つけようなど、春にみられる生き物や植物を観察した。

#### 6/26・27 自然観察会

オオバコの筋とり占い、カタツムリやトンボ、カニの赤ちゃんなどの生き物をさがしてビンゴをした。くりや柿の赤ちゃんも見られた。

#### 10/3・4 自然観察会

ハグロトンボやこどものコオロギなどを見つけた。

#### 11/7・8 自然観察会

紙の下にはっぱを置き、軽く鉛筆でこすって葉っぱの模様を浮き出す葉っぱのフロッタージュをしていろいろな葉っぱの模様を楽しんだ。

学校名	甲賀市立油日小学校
住所	甲賀市甲賀町上野1322
電話番号	0748-88—2079
E-mail	koka30102032@city.koka.lg.jp

